



アルバ新聞 ～希望の夜明け

No.69 2026年2月号

アルバ新聞は利用者が作成しています。

春が待ち遠しい日々が続きます。温かく過ごせる工夫をして
風邪など引かれませんかようお気を付けてください。(K・S)

2月5日 笑顔の日「ニ(2)コ(5)ニコ」
2月22日 フフフの日「ふ(2)ふ(2)ふ(2)」

笑顔になれるモノや事柄について、利用者とスタッフにアンケートを取りました！

- ・ 家族や友人など人との楽しい会話
- ・ 姪の言動
- ・ 孫の顔や写真、動画を観る
- ・ 猫と触れ合ったり、まったりしているとき 🐱
- ・ 動植物に触れたり、写真や動画を観る
- ・ サブスクでお気に入りの番組やドラマを観る
- ・ お笑い番組
- ・ 好きなゲーム実況者の動画
- ・ ディズニーのグリーティング動画
- ・ ちいかわのうさぎ
- ・ 好きな物、美味しいごはんを食べているとき
- ・ お酒を飲んでいるとき（美味しいものを食べながらワイワイ飲む）
- ・ 新しいお茶やコーヒーを開けるとき
- ・ 楽しそうな人を見ているとき
- ・ 電車やバスで体の不自由な人やお年寄りに席を譲る人を見たとき
- ・ アルバの利用者に前向きな変化が見られたときや、利用者が楽しそうとき



人と話しをすることや、圧倒的に猫派が多かったです！

笑顔は万国共通のコミュニケーションツール

🌸 あなたが笑えば相手も笑う 🌸

ポジティブの連鎖で笑顔の花を咲かせていけると良いですね。(Y・S)

笑顔の話題に続き、今度はレトルトカレーについての記事です。



2月12日はレトルトカレーの日です。この記念日は、1968年2月12日大塚食品から世界初のレトルトカレーとなるボンカレーが発売されたことを記念して制定されました。

いつでもお手軽に食べられるレトルトカレーですが、最近では地域色の豊かなご当地カレーまでレトルトで楽しめてしまうんです。今回、2023-2024年にかけてJA全中が運営する「食と農の未来コミュニティ」で行われたご当地カレーコンテストで東日本エリアと西日本エリアで一位になったカレーを紹介します。

三重県「松阪牛カレー」(JA全農みえ)

“「松阪牛カレー」は、牛肉原料に松阪牛の角切りを100%使用、ゴロっとした大きなお肉を口に入れるとホロホロほめていきます。

ルーはじっくりとソテーした国産タマネギをベースに、オリジナルブレンドのスパイス、フルーツの自然な甘みをバランスよく配合。ごはんもすすむ味わい深い、辛口のビーフカレーです。”(エントリーページより)



兵庫県「黒田庄和牛ぎゅぎゅつとカレー」(JAみのり)

“こちらのカレーは、兵庫県立社(やしろ)高校生活科学科の生徒6名とJAみのりが共同開発！約1年をかけて黒田庄和牛の肥育・流通・加工・販売を学びながら、生産する農家の思いに触れ、何度も試作を繰り返して完成させたんだそう。

もちろん、味も秀逸。ジューシーで旨味たっぷりの「黒田庄和牛」を100%使用しており、角切りのお肉に、ゴロっと甘みのある野菜が食べ応え抜群です！「黒田庄和牛」の旨味とコクを引き立たせる中辛のスパイシーで、子どもから大人まで食べやすい辛さになっています。”(エントリーページより)

2月12日に続き、3月2日はご当地レトルトカレーの日。この機会にご当地カレーを味わい、旅行気分を楽しんでみるのもいいかもしれません。(O・M)



各SNSでプログラムの様子を見ることができます。
是非チェックしてみてください。

スタッフの独り言

私は元々気が長い方ではなかったが、最近特に瞬間湯沸かし器のように急沸騰することが多いと感じる。すぐに沸騰もするが、保温機能を持ち合わせていないため、すぐ冷める。すぐにカットとなる人は判断が早い人だと、人生の大先輩にリフレーミングしてもらったので、そういうことにしておこう！ (スタッフ Y・S)



LINE

Instagram



ALBA_REACHFOR

X 旧 Twitter

note (ブログ)

facebook

